

平成17年度

# 決 算 報 告 書

第2期事業年度

自 平成17年4月 1日  
至 平成18年3月31日



国立大学法人 筑波大学

平成17年度 決算報告書

国立大学法人 筑波大学

(単位：百万円)

区 分	予 算 額	決 算 額	差 額 (決算 - 予算)	備 考
収 入				
運営費交付金	42,890	42,764	126	(注1)
施設整備費補助金	4,297	4,311	14	(注2)
船舶建造費補助金	0	0	0	
施設整備資金貸付金償還時補助金	3,733	11,200	7,467	(注3)
補助金等収入	0	203	203	(注4)
国立大学財務・経営センター施設費交付金	168	168	0	
自己収入	23,799	25,441	1,642	
授業料、入学料及び検定料収入	9,683	9,166	517	(注5)
附属病院収入	13,411	15,450	2,039	(注6)
財産処分収入	0	0	0	
雑収入	705	825	120	(注7)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	2,841	6,232	3,391	(注8)
長期借入金収入	60,127	60,127	0	
貸付回収金	0	0	0	
承継剰余金	73	87	14	(注9)
旧法人承継積立金	0	0	0	
目的積立金取崩	0	190	190	(注10)
計	137,928	150,723	12,795	
支 出				
業務費	52,415	54,169	1,754	(注11)
教育研究経費	40,232	40,426	194	
診療経費	12,183	13,743	1,560	
一般管理費	13,118	11,259	1,859	(注12)
施設整備費	64,592	64,606	14	(注13)
船舶建造費	0	0	0	
補助金等	0	203	203	(注14)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	2,841	3,535	694	(注15)
貸付金	0	0	0	
長期借入金償還金	3,733	11,200	7,467	(注16)
国立大学財務・経営センター施設費納付金	1,229	1,229	0	
計	137,928	146,201	8,273	
収入 - 支出	0	4,522	4,522	

#### 予算と決算の差異について

- (注1) 運営費交付金については、平成16年度末の退職金支給対象者が見込額を上回ったため、平成16年度から平成17年度への繰越額が予算金額に比して決算金額が126百万円少額となっています。
- (注2) 施設整備費補助金については、補正予算が措置され執行計画に変更が生じたため、予算金額に比して決算金額が14百万円多額となっています。
- (注3) 施設整備資金貸付金償還時補助金については、平成17年度補正予算により繰上げ償還を行ったため、予算金額に比して決算金額が7,467百万円多額となっています。
- (注4) 補助金等収入については、前年度まで個人交付であったものが、平成17年度より法人交付に変更になったため、203百万円多額となっています。
- (注5) 授業料、入学料及び検定料収入については、平成17年度入学者数が見込数を下回ったため、予算金額に比して決算金額が517百万円少額となっています。
- (注6) 附属病院収入については、病床稼働率の向上、外来患者数の増及び手術件数の増などにより、予算金額に比して決算金額が2,039百万円多額となっています。
- (注7) 雑収入については、主として特許権収入の増などにより、予算金額に比して決算金額が120百万円多額となっています。
- (注8) 産学連携等研究収入及び寄付金収入等については、予算段階では予定していなかった国(の各組織、特殊法人及び民間)からの受託研究の獲得に努めたため、予算金額に比して3,391百万円決算金額が多額となっています。
- (注9) 承継剰余金については、予算段階では予定していなかった治験に係る分等が14百万円多額となっています。
- (注10) 目的積立金取崩については、予算段階で予定していなかった教育研究環境等整備のため取崩しを行ったため、予算金額に比して決算金額が190百万円多額となっております。
- (注11) 業務費については、予算段階で一般管理費に計上していた土地建物借料が決算においては、教育研究経費、診療経費に振り分けられることから、予算金額に比して決算金額が教育研究経費においては194百万円多額に、診療経費においては、土地建物借料の一般会計からの振り分け及び附属病院収入増に伴う医薬品費、医療材料費等の増により1,560百万円多額となっています。
- (注12) 一般管理費については、予算段階で計上されていた土地建物借料を教育研究経費及び診療経費に振り分けたため、1,859百万円少額となっております。
- (注13) (注2)に示した理由等により、予算金額に比して決算金額が14百万円多額となっています。
- (注14) (注4)に示した理由等により、予算金額に比して決算金額が203百万円多額となっています。
- (注15) (注8)に示した理由等により、予算金額に比して決算金額が694百万円多額となっています。
- (注16) (注3)に示した理由等により、予算金額に比して決算金額が7,467百万円多額となっています。